

長松小 学校学校だより

R7年5月13日発行

えがおいっぱい 16号

悩みながら 育っていきます

「学校に行きにくいなあ」そんなお子さんはいらっしゃいませんか。

学校に登校するのがむずかしい月があります。それは5月の連休明け・夏休み明け・冬休み明けです。上記の期間は、子どもたちにとってリズムが変わる時なのです。5月GW明け、まさに今です。ではどうしたらよいのでしょうか。

1 まずは安心できる場です。

子どもたちにとって安心できる場はどこかということです。家庭内、自分の部屋であったり、居間の椅子であったり、安心できる場所が必要です。安心できる場所がありそこから1歩2歩・・・と生活する場所（学校）へ移動します。そしてまた安心できる場所に戻ります。

2 話をたくさんきく です。

いけない理由があるはずです。すぐに言うのは難しいですが、一緒にいて、心をほぐして話をきくことはとても大切です。結論は出なくてもよいです。とにかく、言葉を聴き、心の調子を整えます。担任と共有出来たら一番良いですが、保健室と共有するのもよいです。

はやく解決しようとする心と心が揺れます。「5月は難しい月なんだ」と思うと、少し大人の心にもゆとりがでてきます。一緒にお子さんを育てていきましょう。学校でそんな気持ちで子どもたちと生活しています。



NHKアンケート回収しています

N響メンバー4名が長松小にきます！

5月26日（月）です。体育館です。

現在、映像に関するアンケートを回収しています。担任の方へ子どもたちを通じて提出をお願いします。

のちほど「保護者様向け鑑賞いかがですか」のアンケートもあります。ご都合つかれるご家庭はご一緒に鑑賞されませんか。

